

XIV. お住まいの地震対策について（問 36～問 38）

【問 36】住宅は木造ですか、木造以外（鉄骨造、鉄筋コンクリート造等）ですか。
(n=2, 295)

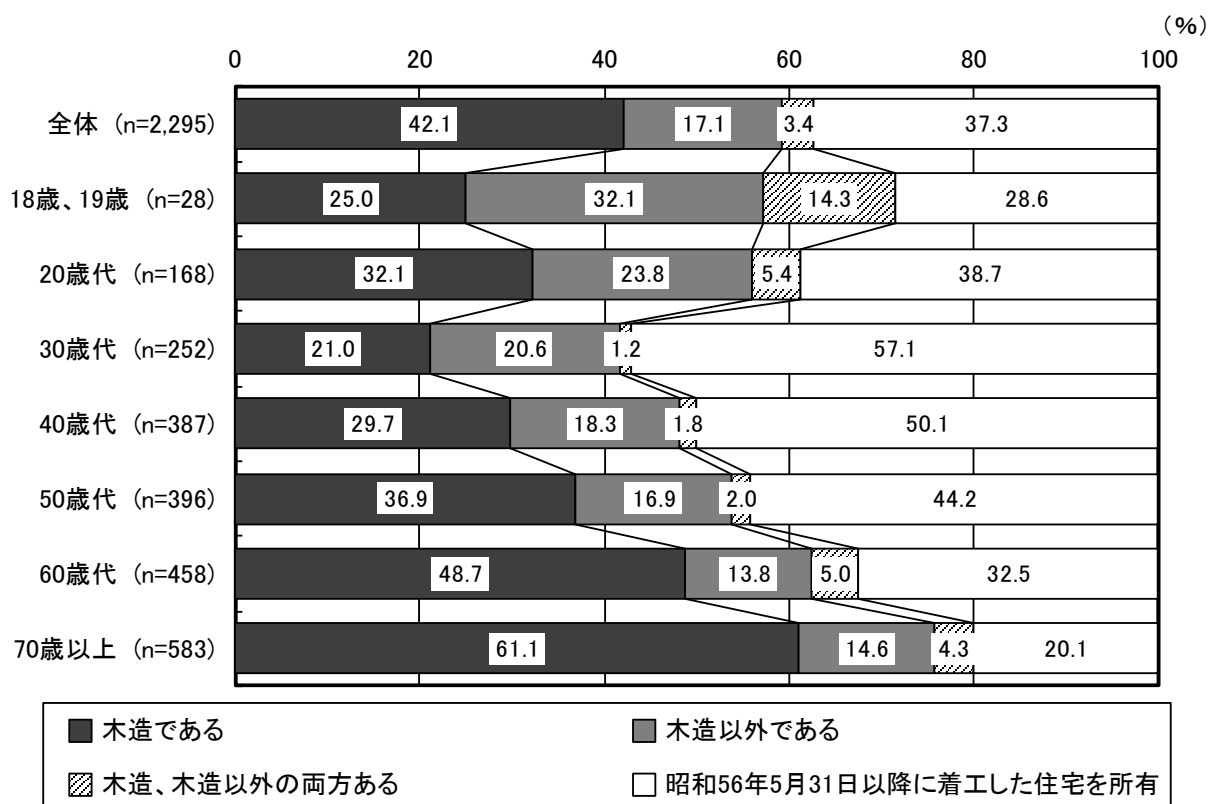
(※3) 「木造である」、「木造以外である」、「木造、木造以外の両方ある」は、耐震性が低い可能性がある昭和56年5月31日以前に着工した住宅を所有の人を対象

(1) 全体的傾向

「木造である」と回答した人の割合が約42%と最も高く、次いで「昭和56年5月31日以降に着工した住宅を所有」(約37%)、「木造以外である」(約17%)、「木造、木造以外の両方ある」(約3%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

30歳代から年代が高くなるほど、「木造である」と回答した人の割合が高くなっており、「昭和56年5月31日以降に着工した住宅を所有」と回答した人の割合が低くなっている。



<問 36 で「1」、「2」、「3」と答えた方にお聞きします。>

【問 37】あなたは所有されている住宅に対して、どのような地震対策をしていますか。

(複数回答：n=1,354)

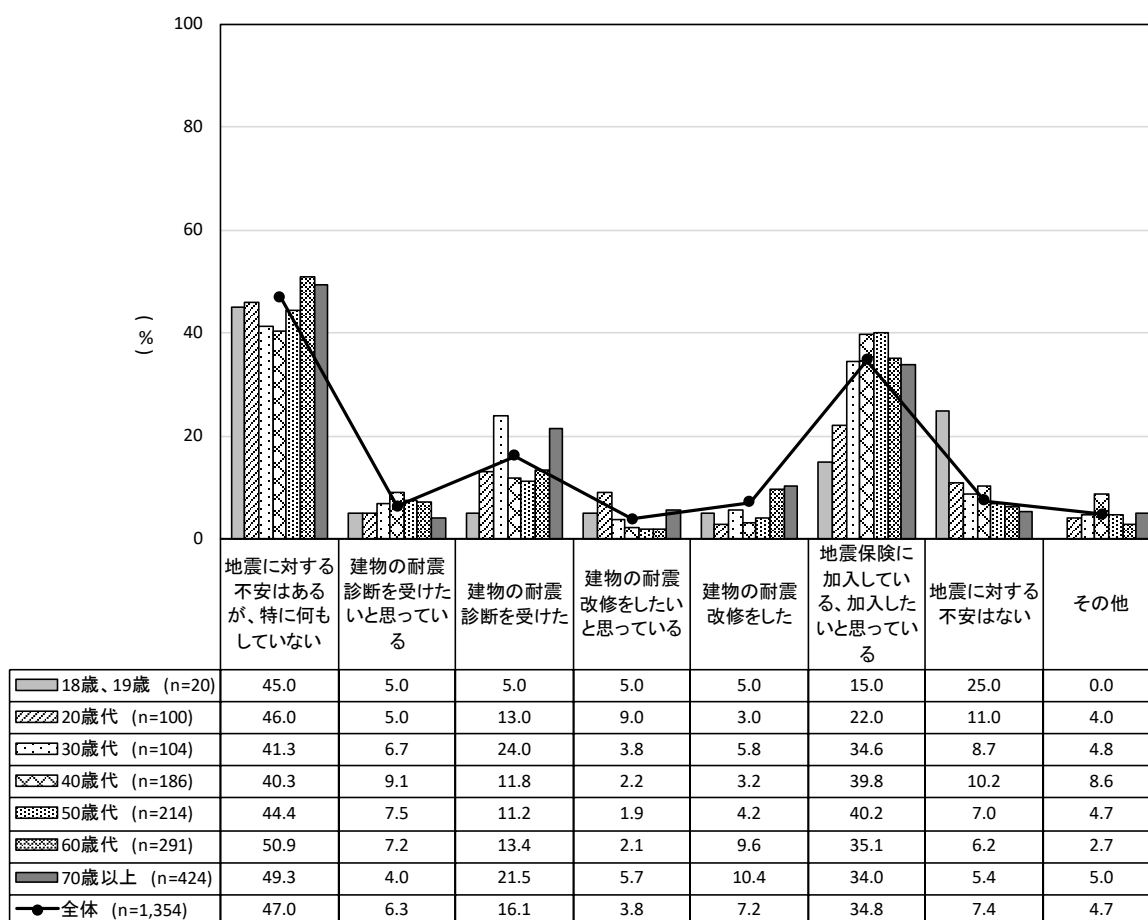
(1) 全体的傾向

「地震に対する不安はあるが、特に何もしていない」と回答した人の割合が47%と最も高く、次いで「地震保険に加入している、加入したいと思っている」(約35%)、「建物の耐震診断を受けた」(約16%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「地震に対する不安はあるが、特に何もしていない」と回答した人が約40%~51%と最も高くなっている。

また、30歳代と70歳以上の「建物の耐震診断を受けた」(約22%~24%)、40歳代~50歳代の「地震保険に加入している、加入したいと思っている」(約40%)と回答した人の割合が、他の年代と比べ高くなっている。



<問 37 で「1」、「2」と答えた方にお聞きします。>

【問 38】住まいの地震対策をしていない理由は次のうちどれですか。(複数回答:n=652)

(1) 全体的傾向

「耐震改修にお金がかかる」と回答した人の割合が約 43%と最も高く、次いで「耐震診断にお金がかかる」(約 41%)、「耐震改修しても安心できない」(約 19%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「耐震改修にお金がかかる」と「耐震診断にお金がかかる」を合わせた「費用負担」が原因で何もしていないと回答した人の割合が高くなっている。

また、60 歳代以上の「耐震改修しても安心できない」(約 24%~25%)、20 歳代~30 歳代の「耐震改修期間中、生活が不便になる」(約 20%~22%)、30 歳代の「長年にわたって住む予定がない(新築、移転等の予定がある)」(約 29%)と回答した人の割合が、他の年代と比べ高くなっている。

